



South Miyagi Medical Center

# 中核だより



## 病院理念

地域に信頼される、質の高い、親切な医療サービスを提供する

## 病院方針

- 医学・医療技術の進歩・発展を診療に反映させるように努め、地域の住民に安全で質の高い、患者さんの意思を尊重した医療及び快適な医療環境を提供する。
- 地域の医療機関との役割分担・機能連携のもとに、地域において不足している医療、特に第二次救急医療を強化し、二次医療圏での医療の充実を目指す。
- 地域の保健・医療・福祉機関との連携を図り、包括医療の向上に寄与する。
- 優秀な人材の育成を図るため、地域の医療従事者への教育・研修機能を充実させるとともに研修医・看護学生の受け入れを積極的に行う。

## 主な内容

はやぶさの地球帰還に思う	2 ページ
救命救急センター及び腫瘍センター設立準備委員会報告	3 ページ
肝炎ウイルス検査のすすめ	4 ページ
栄養サポート、地域住民の皆様へ	5 ページ
当院の安全な医療への取り組み、看護学生・看護師・助産師の皆様へ	6 ページ
みやぎ県南中核病院職員募集、面会時間のお知らせ、外来ボランティア募集のお知らせ	7 ページ
外来診療時間及び担当医師のご案内	8 ページ



# はやぶさの地球帰還に思う



みやぎ県南中核病院 副院長 高 橋 道 長

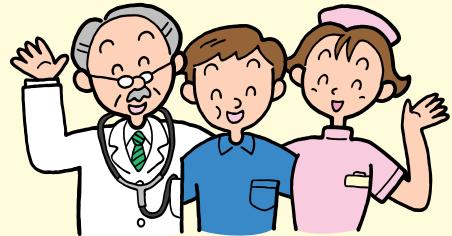
遅くなりましたが、新年あけましておめでとうございます。日本にとって、昨年はあまり良い出来事がなかった年でしたが、昨年6月13日の小惑星探査機はやぶさの小惑星イトカワからの帰還は、日本が世界に誇る快挙でした。

はやぶさは、イトカワまで2億4000万キロを飛行したあとに、イトカワのサンプルを採取し、地球に持ち帰るという、遂行困難な世界初のミッションを与えられ、平成15年5月に発進しました。往路はイオンエンジン（キセノンガスをプラズマ化し、プラスに帯電したイオンを噴出して、秒速30kmで進む）が順調に作動し、予定通り発進から2年後の平成17年11月にイトカワに接近しました。しかし、それからが、はやぶさの苦難のはじまりでした。はやぶさまで指令の電波が片道17分もかかることから、遠隔操縦では姿勢制御が間に合わず、はやぶさ自身が状況を判断して、イトカワへの着地とサンプル採取を行なう必要がありました。なんとか、サンプルを採取し離陸したものの、燃料系のトラブルから姿勢制御不能となり、地球との通信が途絶えてしまいました。広大な宇宙空間で迷子になってしまったのです。奇跡的に2ヶ月後に通信が回復しましたが、はやぶさは地球から3億キロの宇宙空間に漂っていました。指令回路を復活させ、平成19年の1月まで、惑星周回軌道に乗せることにし、満を持して2月にイオンエンジンを点火しましたが、4基あるエンジンうち1基しか作動しませんでした。それでもだましまし、軌道を修正しながら地球に近づいてきましたが、あと地球まで9ヶ月というところで、イオンエンジンがすべて停止してしまいました。管制室に絶望感が漂う中、起死回生の手段によって、2基のエンジンの使える部分（推進器と中和器）を結合して1基分の推進力を得ることに成功しました。はやぶさは7年60億キロの旅を終えて、タイミングを逃すことなく大気圏に突入して地球に帰還し、自身は爆発して流れ星となり、オーストラリアの砂漠に回収カプセルを無事に落下させました。この瞬間はニュースでも放映され、その後のはやぶさの展示会場に予想を超える数の老若男女の日本人が押し寄せたのは、皆さんの記憶に残っていることと存じます。はやぶさは、バブル経済がはじけたあの失われた10年から立ち直る気配もなく、自信を失いかけていた日本人に、希望と自信、物事に挑戦する勇気を与えてくれました。

話は代わって、消化器癌、ここでは特に私が診療に関わっている進行胃癌の手術治療に焦点をあてましょう。進行胃癌等の消化器癌の手術を受ける方の心境を察するに、漆黒の宇宙空間への長い航海に出る前のはやぶさのようなものと思われます。まず、胃癌の診断がついた後、今後の治療に待ち受けるであろう困難に対する漠然とした不安に襲われますが、これははやぶさが目的地イトカワにつくまでの往路の状況に、ついで、全身麻酔下での手術に対する恐怖と、長時間の手術が終わって意識が回復した後の安堵感は、小惑星への着陸と離陸に例えられます。手術後の回復期に起こりうるさまざまな合併症を乗り越えて退院となり、さらに外来での抗癌剤治療による副作用（食欲不振、下痢、手足のあれ、白血球や血小板の減少を伴う骨髄抑制など）を克服し、5年間の観察期間を再発なく経過することによって、胃癌の再発の恐怖からやっと解放されますが、これは幾多の困難を克服してイトカワから5年後に地球に帰還したはやぶさの復路に匹敵するものと考えられます。もちろん、今回のはやぶさの帰還は、遂行が極めて困難な世界で初めての歴史的な快挙だったことに較べ、病巣を切

除することができた進行胃癌の半分以上の方々は無事に生還します。しかし、一方では進行胃癌の約半数近くの方々が、手術や抗癌剤治療の甲斐なく、術後に再発して、お亡くなりになることも厳然たる事実です。

当院では、消化器内科、消化器外科、腫瘍内科等の医師部門と、薬剤師および看護師などの間でチーム医療体制を確立し、専門分野の連携を密にすることにより、最新、最善の消化器がん医療を地域の皆様に提供することを目標にしています。1年半後には、腫瘍センターと救命救急センターが当院の西側に増設され、稼働を開始する予定です。はやぶさが長い航海を終え無事に帰還できたように、消化器癌と診断された多くの方々が、無事に社会復帰するまでサポートすることが我々に課せられた使命と心得ます。地域の皆様の期待に応えられる県南中核病院を目指して、地道に、真摯に医療に取り組んでいく所存ですので、今年も何とぞよろしくお願い申し上げます。



## 救命救急センター及び腫瘍センター設立準備委員会報告

大河原町外1市2町保健医療組合 事務局長 平 間 信 造

当院では、平成18年3月策定の「みやぎ県南中核病院将来計画」及び平成21年3月策定の「みやぎ県南中核病院改革プラン」に基づき救命救急センター及びがん診療連携拠点病院の指定を目指して整備を行ってまいりました。その結果、平成22年10月に「みやぎ県南中核病院救命救急センター設立準備委員会」を平成22年11月に「みやぎ県南中核病院腫瘍センター設立準備委員会」をそれぞれ設置し、両センターに求められる機能を協議して行くこととなりました。両センターの建設予定地は病院敷地西側の救急車出入口付近にある時間外及び職員駐車場に1棟2階建を増築します。

救命救急センター設立準備委員会は、委員長に東北大学病院高度救命救急センター長の久志本成樹先生にお願いしてこれまで2回開催しております。

救命救急センターは県の地域医療再生計画（基金事業）による資金で建設が行われるもので、準備委員会で協議されている求められる機能としては、増築棟に救急外来スペースの拡大、既設のICUベッドを増床、ヘリポート（場外離発着場）の設置、新規CT及びX線撮影室、歯科在宅救急センター、24時間院内保育所の設置等となっております。

腫瘍センター設立準備委員会は、委員長に東北大学病院がんセンター長の山田章吾先生にお願いしてこれまで2回開催しております。

腫瘍センターは保健医療組合を構成している1市3町の負担金で建設が行われるもので、準備委員会で協議されている求められる機能としては、増築棟1階に放射線治療装置（ライナック）の設置及び外来化学療法室（14床）、2階に緩和ケア病棟（12床）の設置、既設の内視鏡室の拡充等となっております。

両センターは平成24年度末までには運用開始予定であり、現在準備委員会の開催と並行して実施設計を行っており本年の夏以降に工事着工の予定をしております。工事期間中は、皆様に大変ご迷惑をお掛けいたしますが宜しくご協力をお願い致します。



## 肝炎ウイルス検査のすすめ

消化器病センター長 三浦 雅人

日本ではウイルス性のB型、C型慢性肝炎に罹患している方がそれぞれ100万人以上いると推定されています。どちらの肝炎も血液検査で簡単に診断できますが、自覚症状がほとんど無いため、健診やドックで偶然発見される方がほとんどで、病院の外来で診断される方はあまりいません。また、健診やドックで発見されてもその後病院を受診しない方がかなりいますし、受診しても適切な治療や経過観察を受けていない方も多数存在しています。しかし、日本における肝がんの9割がB型肝炎、C型肝炎のいずれかのウイルスを持っている方であることを考えると、検査をして自分で結果を知っておくことはとても重要なことです。つまり、検査でB型肝炎でもC型肝炎でもないことが分かれば、その方が肝がんになる可能性はほとんど無いからです。

一方、血液検査でB型、C型肝炎であることが判明した場合にはどのようにしたらよいのでしょうか。まずは速やかに専門医の診察を受けましょう。その結果、治療が必要となった場合には、有効な抗ウイルス療法を受けることが現在可能です。C型肝炎の場合は週1回のインターフェロン（ペグインターフェロン）と内服の抗ウイルス剤（リバビリン）の併用により、ウイルスの多い難治例でさえ50%が治癒できるようになりました。また、B型肝炎の場合は経口の抗ウイルス剤（エンテカビル）投与によりウイルスを減らし、肝機能を正常化させられるようになりました。いずれの治療も厚生労働省から治療ガイドラインが出ており、その患者さんの状態に合わせた治療が受けられるようになっています。さらに、平成20年度からは医療費の助成制度も始まっており、以前に比べ金銭的な負担が少なく治療が受けられます。

現在、B型、C型肝炎に新たに感染し慢性化する方は激減しており、今後皆さんに感染する可能性は極めて低いと考えられます。したがって、まだ自分の結果を知らない方は、この機会に肝炎ウイルス検査を受けることをおすすめします。平成23年3月31日までは県が指定する医療機関において無料で実施していますし、仙南保健所でも第2・第4火曜日（15～16時、事前に予約が必要、原則無料）に行なっています。1度検査すればあとは一生検査する必要は無いと思いますので、ぜひご自分の結果を知っておいて下さい。



# …栄養サポート…

## 雑穀と人参の和え物



### 材料(4人前)

人参	200g
雑穀米	25g(ご飯に入れるものでよい)
ピーナッツバター	大さじ3 (なければ白ゴマでもよい)
白味噌	大さじ1
しょうゆ	大さじ1
砂糖	小さじ1

### 栄養量

エネルギー 127kcal たんぱく質 2.1g  
脂肪 6.5g 塩分 0.6g

### 作り方

- ① 雑穀米は10分くらい茹でる。
- ② 人参は皮をむき3センチくらいの長さの拍子切りにして、好みの硬さに茹でて水気を切っておく。
- ③ 調味料全部を混ぜ合わせ雑穀米と人参を和える。

### 雑穀米

ポリフェノール、たんぱく質、ビタミン、ミネラル、不溶性食物繊維などが豊富に含まれています。また、食感がよく腹持ちがよいので、よく噛んで食べると食べすぎを抑えられます。

### ピーナッツ

不飽和脂肪酸であるオレイン酸・リノール酸が豊富に含まれており、コレステロールを抑制する作用があります。また、ビタミンEやミネラルを豊富に含みます。

### 人参

強い抗酸化力を持つフィトケミカルである、β-カロチンを豊富に含みます。



[栄養管理室]



当院は、地域のかかりつけ医の先生方と連携し役割を分担しながら診療にあたっております。初期診療はかかりつけ医の先生で、高度な医療が必要な場合は当院で担うというように、役割・機能を分担していますので、以下の事をお願いしております。

- ①緊急性のない場合は、かかりつけ医の先生を先に受診していただくようお願いいたします。
- ②地域の診療所からの紹介及び予約の患者さんが優先となっておりますので、紹介状がない場合は待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください。(救急を除く)
- ③当院受診の際、紹介状のない患者さんは診療費の他、厚生労働省告示より保険診療外として1,575円(税込み)をいただいております。

# ・・・当院の安全な医療への取り組み・・・

平成23年2月 医療安全管理室

当院は、住民の皆様が安心して医療を受けていただけるよう医療安全を推進しています。前回第19号では「患者さんを間違えた事例」を紹介し、「患者さんから名前を言ってもらう」とをお願いしました。今回は受診の際は「お薬手帳をお持ちください」というお願いです。

## 事例 外来診察での出来事です

患者さんは、入院して検査を受けることになりました。患者さんは外来で医師や看護師から入院の説明を受けました。

患者さんは以前脳梗塞を患っていて他の病院から血液をさらさらにする薬をもらって飲んでいましたが、医師には伝えませんでした。また、お薬手帳も見せませんでした。

医師は患者さんが脳梗塞の既往があることは知っていましたが、当院から血液をさらさらにする薬を出していませんでしたので他の病院の薬には気付きませんでした。

患者さんが入院し、薬剤師が患者さんが血液をさらさらにする薬を飲み続けていることに気付き検査は延期となりました。



## 対策 患者さんに飲んでいるお薬について話してもらう

## 患者さんにお薬手帳を見せてもらう

「患者さんの体に器具を入れるような侵襲的検査」や「手術」を受ける場合には血液をさらさらにする薬を飲んでいると血液が止まりにくくなるため、その薬を止めることができます。血液をさらさらにする薬を飲んでいる方は医師や看護師にお話してください。

また、患者さんは複数の病院や診療所を受診して薬をもらっていることがあります。このような場合は、一緒に飲むと作用が打ち消されたり副作用が強く出ることがありますので調整が必要です。

受診の際は必ずお薬手帳を持ってきてください。



## 看護学生・看護師・助産師の皆様へ

当院では、医療機能充実のため看護職員の募集をしております。

つきましては、当院看護部門の病院説明会を下記の日程で開催いたします。

ご希望の方は、平日の午前8時30分～午後5時までの間に事務部総務課人事係までお申し込み下さい。



日時:3月23日(水)13:30～16:00

みやぎ県南中核病院 TEL 0224-51-5500(代) 内線2010(総務課人事係)

# ••• みやぎ県南中核病院職員募集 •••

## 1. 採用職種・採用予定人員及び受験資格

職種	採用予定人数	受験資格
事務職員(初級)	若干名	昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた者

## 2. 試験日及び場所

区分	第1次試験	第2次試験
日時	平成23年2月26日(土)	平成23年3月中旬頃
場所	みやぎ県南中核病院2階講堂(変更になる場合有り)	第1次試験合格者に通知します

## 3. 試験の方法

- ①第1次試験 教養試験・職場適応性検査
- ②第2次試験 作文試験・人物試験(面接)・健康審査
- ③身上調査 受験資格の有無及び申込記載事項の真否について調査します。

## 4. 受験申込先

〒989-1253 柴田郡大河原町字西38番地1  
みやぎ県南中核病院 事務部総務課人事係宛 (TEL 0224-51-5500)

## 5. 受付期間

平成23年2月15日(火)まで

申し込みは、月曜日から金曜日(祝日を除く)までの午前8時30分より午後5時までみやぎ県南中核病院事務部総務課(2階管理部門)で受付します。

郵便の場合には締め切り日の午後5時まで到着のものに限り受付します。

## 6. 採用予定年月日

平成23年4月1日

## ••• 面会時間のお知らせ •••

※入院患者さんの安静・治療の為、面会時間は必ずお守りください。

※患者さんの状態によっては面会時間内でも面会をご遠慮していただく場合もありますので、ご了承ください。

※面会カードを発行しておりますので、お受け取りになってからご面会ください。面会後は必ず返却をお願い致します。

平日
一般病棟 14:00~20:00
2階重症病棟 14:00~16:00

土曜日・日曜日・祝日
一般病棟 11:00~20:00
2階重症病棟 14:00~16:00

## ••• 外来ボランティア募集のお知らせ •••

◎活動内容：ご来院の方の院内案内や移動のお手伝い等

◎活動時間：平日9:00~11:00のうち、ご希望の曜日、時間で活動していただきます。(要相談)

◎現在16名の方が登録しており、毎日平均2~4名で活動しております。ボランティア未経験の方もお気軽にご相談下さい。(平成23年1月現在)

◎問い合わせ みやぎ県南中核病院 総務課 大内まで  
TEL(0224)51-5500 (内線2010)



# 《外来診療時間及び担当医師のご案内》

2011年2月予定

診療科	受付時間 (診察時間)	月	火	水	木	金	
内科	糖尿病 13:00~16:00 (第1・3・5火曜) 一般・腎・膠原病 腎・膠原病 膠原病 (第2・4金曜)	8:00~11:00 (9:00~) 13:00~16:00 (13:30~) 8:00~11:00 (9:00~) 12:30~15:00 (13:00~)	坂田芳之 × 佐藤仁 佐藤仁 ×	非常勤医師 非常勤医師 × × ×	坂田芳之 × 井上英行 (一般・腎) 井上英行 (腎) ×	非常勤医師 × 佐藤仁 佐藤仁 ×	× × × × 非常勤医師
	新患 再来	8:00~11:00 (9:00~) 8:00~11:00 (9:00~)	堀口聰 塩入裕樹	小山二郎 井上寛一	富岡智子 堀口聰	塩入裕樹 小山二郎	井上寛一 富岡智子
	新患 再来	8:00~11:00 (9:00~) 8:00~11:00 (9:00~)	梅村賢 大沼勝	阿曾沼祥 三浦雅人	飯岡佳彦 梅村賢	滝川/三浦 阿曾沼祥	大沼勝 飯岡佳彦
	肝臓(紹介のみ)	8:00~11:00 (9:00~)	×	×	×	×	非常勤医師
	新患 再来	8:00~11:00 (9:00~) 8:00~11:00 (9:00~)	二井谷友公 杉山/二井谷	杉山克郎 杉山/二井谷	杉山克郎 杉山/二井谷	二井谷友公 非常勤医師	杉山克郎 非常勤医師/二井谷
呼吸器内科	新患 再来	8:00~11:00 (9:00~) 8:00~11:00 (9:00~)	岡田信司	佐藤大希 山田紀広	岡田信司	岡田信司	山田紀広
	呼 吸 器 肺 痢 (紹介のみ)	8:00~11:00 (9:00~)		×	×	非常勤医師(隔週)	×
	新患(予約優先)	8:00~11:00 (9:00~)	望月廣	望月廣	望月廣	当番制	望月廣
神経内科	再来	8:00~11:00 (9:00~)	×	松田真樹子	滝谷聰	望月廣	及川崇紀
	新患 再来	8:00~11:00 (9:00~) 8:00~11:00 (9:00~)	力山/有明 高橋/赤田	後藤慎二 上野達也	赤田昌紀 佐藤/内藤/有明	上野達也 高橋道長	佐藤俊 後藤慎二
外科	呼 吸 器 外 科 (紹介のみ)	8:00~11:00 (9:00~)	×	非常勤医師	×	×	×
	血 管 外 科 (紹介のみ)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	非常勤医師	×
	乳 腺 外 科 (紹介のみ)	13:00~16:00 (13:30~)	×	非常勤医師	×	×	×
	ス ト マ 外 来 (紹介のみ)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	内藤広郎	×
	肛 門 外 来 (紹介のみ)	9:00~10:30 (9:00~)	×	×	内藤/上野	×	×
	脳 神 経 外 科	8:00~11:00 (9:00~)	荒井啓晶	×	荒井啓晶	荒井啓晶	荒井啓晶
整形外科	新患 再来	8:00~11:00 (9:00~) 8:00~11:00 (9:00~)	×	橋本禎敬 李/橋本/岡田 (予約のみ)	×	李榮茂 岡田篤	岡田篤 橋本禎敬
	形成外科	8:00~11:00 (8:30~)	澤村/東	澤村/東	澤村/東	×	澤村/東
皮膚科	新患 再来	8:00~11:00 (8:30~) 8:00~11:00 (8:30~)	×	笹井収 笹井/古館	×	笹井収 笹井/古館	×
	小児科	一 午 前 般 15:00~16:00 (15:00~)	8:00~11:00 大沼/ 非常勤医師 久間木/大原	大沼健兒	大原/大沼 大原/久間木	久間木/ 非常勤医師 大原/久間木	
小児科	心 臓 外 来	13:00~15:00 (13:30~)	×	大原朋一郎	×	×	×
	血液免疫	13:00~15:00 (13:30~)	×	久間木悟	×	×	×
産婦人科	8:00~11:00 (9:00~)	戸澤/廣木	戸澤/廣木	戸澤/廣木	戸澤/廣木	戸澤/廣木	
泌尿器科	8:00~11:00 (9:00~)	和泉卓司	和泉卓司	一柳統	一柳/ 非常勤医師	和泉卓司	
眼科	13:00~16:00 (13:30~)	×	非常勤医師	×	非常勤医師	×	
耳鼻咽喉科	13:30~16:00 (14:00~)	非常勤医師	×	非常勤医師	×	非常勤医師	
歯科口腔外科 (予約・紹介のみ)	8:00~11:00 (9:00~)	伊藤/川井	伊藤/川井	伊藤/川井	伊藤/川井	伊藤/川井	
	13:00~16:00 (13:30~)			×		伊藤/川井	

- 予約で来院される患者さんは、予約時間まで受付して下さい。
- 緊急性の高い患者さんは、この時間に關係なく24時間受付いたします。
- 電話による予約受付はいたしておりません。
- 予約変更の受付は、平日の午後2時から4時までとなっております。

なお、時間・医師等については、変更となる場合がありますのでご了承ください。

みやぎ県南中核病院 〒989-1253 宮城県柴田郡大河原町字西38-1 TEL.0224-51-5500(代表)